

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年11月30日

計画の名称	国立市における安心・安全な下水道整備（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成31年度～平成35年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	国立市												
計画の目標	避難所にマンホールトイレを整備することで、避難時に衛生的な避難所環境を確保し感染症等のリスクを減らす。 重要な幹線の地震対策を行うことで、地震時において下水道施設に起因する事故や流下機能停止のリスクを減らす。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	94	A	90	B	0	C	4	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	4.25	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	避難所のマンホールトイレ整備率を64%から100%に向上させる マンホールトイレ整備率の向上 マンホールトイレ整備済の避難所（施設）/国立市総合防災計画で指定される避難所（11箇所）	31	33	35
2	重要な管渠の地震対策実施率を100%に向上させる。 地震対策実施率の向上 重要な幹線の地震対策実施済延長（km）/重要な幹線の延長（km）	64%	82%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H31	H32	H33	H34	H35			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	国立市	直接	国立市	管渠(合流)	新設	マンホールトイレ整備(下部構造)	4避難所、トイレ基数41基	国立市						60		策定中
	H30総合地震対策計画(第3期)策定予定																		
	A07-002	下水道	一般	国立市	直接	国立市	管渠(合流)	改築	国立市下水道地震対策事業	重要な幹線の地震対策工事	国立市						30		策定中
	H30総合地震対策計画(第3期)策定予定																		
											小計						90		
											合計						90		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	H32	H33	H34	H35			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	国立市	直接	国立市	-	新設	マンホールトイレ整備（ 上部施設）	4避難所、トイレ基数41基	国立市						4		策定中
		基幹事業で行うマンホール下部構造の整備と一体的に実施することで、遅滞なく避難所でのトイレ機能を確保することができる																	
		H30総合地震対策計画（第3期）策定予定																	
											小計						4		
											合計						4		

